



Husqvarna®

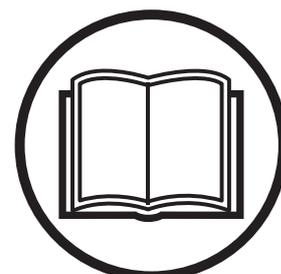


取扱説明書 操作手冊

PP 518

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。



JP CN

マークの説明

本機に表記されるシンボルマーク

警告!本機の使用には危険が伴います。不注意または不適切な使用をすると、使用者やその他の人々が重傷や致命傷を負う危険性があります。



本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。



常に下記のを着用してください。

- 承認されたイヤマフ



この製品はEC規格適合製品です。



環境に対する騒音レベルはEC指令に準拠しています。本機の騒音レベルは、主要諸元の章とステッカーに記載されています。



マフラーは熱くなっています。触るとやけどをしたり、素材が発火する場合があります。体のあらゆる部分を、高温の表面から遠ざけるようにしてください。



油圧オイルタンク



イグニションロック

停止 (STOP)、運転中、始動



チョーク



燃料タンク



警告!

燃料や燃料のガスは非常に引火性の高いものです。燃料やオイルの取扱には十分注意してください。火災発生や爆発、有毒ガスの吸引などの危険にご注意ください。火花や裸火の付近で燃料を充填しないでください。

警告レベルの説明

警告は3つのレベルで構成されます。

警告!



警告!取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が重傷を負ったり、死亡したりするか、あるいは周囲に損傷を与える危険があることを意味します。

注記!



注記!取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が怪我をしたり、あるいは周囲に損傷を与えたりする危険があることを意味します。

注記!

注記!取扱説明書の指示に従わない場合、材料や本機に損傷を与える危険があることを意味します。

目次

目次

マークの説明

本機に表記されるシンボルマーク

警告レベルの説明

目次

目次..... 3

概要

お客様へ..... 4

設計および機能..... 4

各部名称

油圧ユニットの各部名称..... 5

組立と調整

全般..... 6

エンジンオイルの充填..... 6

油圧油の充填..... 6

油圧ホースの接続..... 6

タイヤ圧の点検..... 6

バッテリーの接続..... 7

燃料/オイルの取扱

全般..... 8

燃料..... 8

エンジンオイル..... 8

油圧油..... 8

操作

身体保護具..... 9

一般的な安全注意事項..... 9

安全な作業..... 10

制御機能..... 11

自動スロットル..... 11

油圧ホースおよびカップリング..... 12

始動と停止

始動前..... 13

初めて始動する場合..... 13

始動前の点検..... 13

始動..... 13

停止..... 14

メンテナンス

全般..... 15

毎日のメンテナンス..... 15

エンジン..... 15

油圧システム..... 17

バッテリー..... 17

サービス..... 17

主要諸元

PP518..... 18

EC 適合性宣言..... 19

概要

お客様へ

ハスクバーナの製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

本製品にご満足いただき、未永くご愛顧いただけることを願っております。弊社製品のご購入後は、弊社技術員による修理ならびに整備をご利用いただけます。お買い上げになった販売店が正規代理店でない場合は、その販売店に最寄りのサービスショップの所在地をお問い合わせください。

本取扱説明書は大切な書類です。作業場所に置いて、いつでも利用できるようにしてください。説明書の記載内容（使用方法、サービス、メンテナンスなど）に従うことにより、本機の寿命を延ばし、転売時の価値を高く維持することができます。本機を転売する場合は、必ず取扱説明書を同梱してください。

300年以上も続けられているイノベーション

ハスクバーナの歴史は、スウェーデン王であるカール11世がマスケット銃の製造を目的とした工場の建設を命じた1689年に遡ります。その時代、ハスクバーナは、猟銃、自転車、オートバイ、国産機械、マシン、アウトドア製品などの分野で世界をリードするプロダクトを開発。それらの開発を支える技術的スキルを背景に、企業の礎がすでに築かれています。

ハスクバーナは、森林や公園のメンテナンス、芝生や庭の管理向けアウトドア用パワープロダクト、さらには、建設および石材産業向け切削装置やダイヤモンド工具などのグローバルリーダーです。

使用者の責任について

本機を安全に使用するための十分な知識を使用者に持たせることは、オーナーあるいは雇用者の責任です。監督者や使用者は、取扱説明書を読んで、それを理解する必要があります。使用者は以下の点を確認する必要があります。

- 本機の安全に関する説明事項。
- 本機の用途の範囲や使用限度について。
- 本機の使用方法和メンテナンス方法について。

本機の使用においては、国内法による規制が課せられる場合があります。本機を使用して作業を開始する前に、作業区域に適用される法律についてご確認ください。

メーカーからお客様へ

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

ハスクバーナは継続的に製品の開発を行っています。そのため、設計や外見などが予告なく変更されることがあります。

特長

ハスクバーナの製品は、高性能、高信頼性、革新的技術、先進的な技術的ソリューション、および環境への対応など、様々な特長により、他社と一線を画しています。

当社製品のユニークな機能を以下に示します。

油圧ユニット

PP518油圧ユニットには流量調節可能な油圧ポンプが取り付けられており、流量が一定の標準型歯車式ポンプに比べ、より効率的な方法で油圧を出力できます。

PP518油圧ユニットは、以下のような仕様の油圧工具を操作する場合の使用に適しています。

油圧バルブ:	「オープンセンタ方式」
流量要件	20、30、または40リットル/分 (5、8、または10ガロン/分)
最大圧力:	140/バルブ (2,000 psi) 以上

改良を加えずにPP518と併用できるハスクバーナ製油圧工具には、次のようなものがあります。



重要事項! 20リットル/分 (5ガロン/分) の流量を必要とする工具の場合、例えば30または40リットル/分 (8または10ガロン/分) などの高い流量設定で操作することは禁じられています。これを怠ると、工具に深刻な損傷が生じたり、場合によっては負傷につながったりすることがあります。

パワーユニットに接続する場合は、必ず事前に工具の製造元に確認してください。

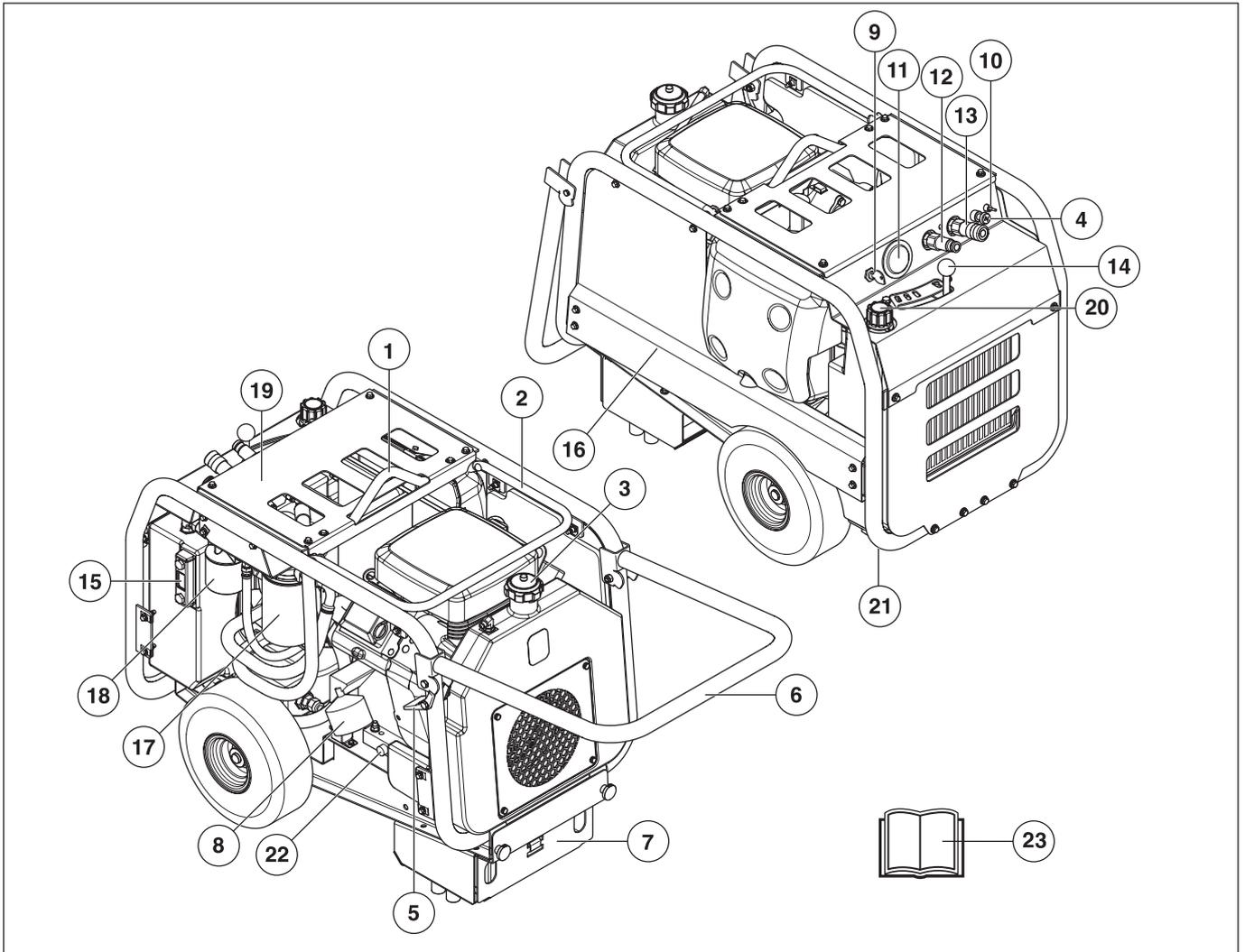
- パワーカッターK2500、K3600
- ドリルモーターDM 406 H
- ウォールソーWS 325

他の一般的な工具:

- 油圧チェンソー
- 油圧水ポンプ
- 油圧ハンマー

注記! 油圧ハンマー、油圧ブレーキ、または油圧シリンダーを搭載した装置と一緒に使用しないでください。

各部名称



油圧ユニットの各部名称

- | | |
|----------------|-------------------------------------|
| 1 リフトポイント | 13 リターンコネクター |
| 2 油圧ホースブラケット | 14 流量制御(オイル) |
| 3 燃料キャップ | 15 オイルレベルゲージ |
| 4 チョークコントロール | 16 電気ヒューズ(10A) |
| 5 ハンドルロック | 17 大型油圧オイルフィルター |
| 6 移動用ハンドル | 18 小型油圧オイルフィルター |
| 7 バッテリー | 19 調節可能圧力センサーバルブ(フルスロットル/アイドル状態の切替) |
| 8 エンジンオイルフィルター | 20 油圧オイルカバー |
| 9 イグニションロック | 21 オイルプラグ(油圧オイル用) |
| 10 スロットルスイッチ | 22 オイルプラグ(エンジンオイル用) |
| 11 カウンター | 23 取扱説明書 |
| 12 送出コネクター | |

組立と調整

注記! PP518油圧ユニットを使用する場合は、事前にサービス点検を行ってください。

市販されている油圧ユニットには、エンジンオイルと油圧オイルが両方とも充填された状態で納入されるものがあります。

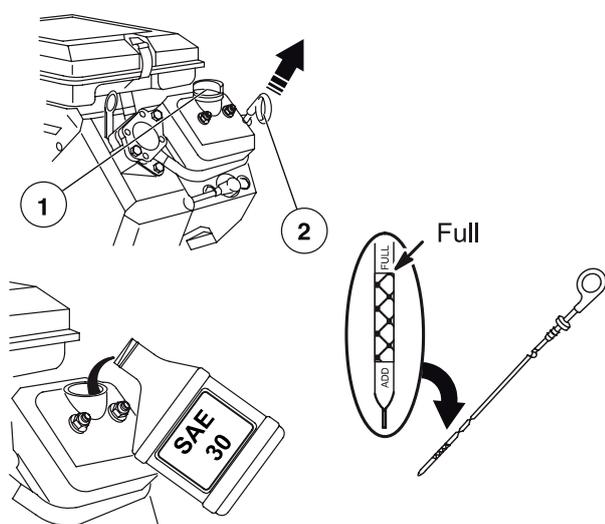
輸送用梱包から油圧ユニットを取り出し、水平にしてください。



重要事項!油圧ユニットを持ち上げる場合は、リフトポイントだけを使用してください。

エンジンオイルの充填

エンジンのオイルレベルのチェック



- 1 エンジンオイルの充填口
- 2 ディップスティック

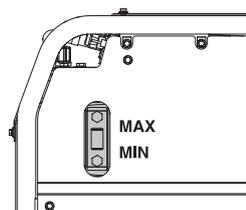
ディップスティックにオイルが付着しない場合は、「エンジンオイル」の指示に従ってオイルを充填するか、Briggs & Stratton 社提供の取扱説明書を参照してください。

油圧オイルの充填

油圧オイルタンクの充填

最高品質の油圧オイル (ISO 46など) のみ使用してください。その他の油圧オイルについては、「油圧オイル」を参照してください。容器に初めて油圧オイルを充填するために必要な油量は、10リットル (2.6ガロン) です。ゲージガラスの真ん中まで油を充填してください。

最初の試運転後に必要であれば、オイルレベルをチェックして調整します。



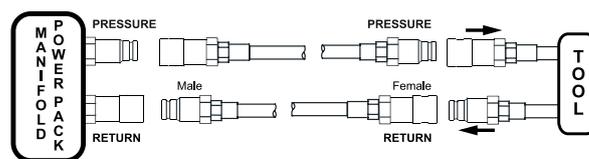
油圧ホースの接続

油圧ホースを接続する前に、油圧ホースのカップリングを布できれいに拭きます。

油圧ホースを油圧ユニットに接続します。2つのカップリングをホースのもう一方の端に接続します。これで、油容器からホースに油を充填できるようになりました。

注記! ホースのどちらの端もパワーユニットに接続できます。

下の図のように、すべてのホースがカップリングでしっかりと固定されていると、パワーユニット、ホース、および工具は互いに完全に適合します。



パワーユニットを初めて作動してから油圧ホース (7.5メートル/25フィート) が空になったら、さらに1.8リットル (2クォート) 程度の油をオイルタンクに追加してください。30メートル (100フィート) の長さの5/8インチのホースを使用している場合は、12リットル (3.2ガロン) の油を追加してください。

別のホースに油を充填する場合は、オイルタンク内のオイルレベルをチェックしてください。

タイヤの空気圧のチェック

タイヤの空気圧をチェックします。タイヤはチューブレスタイヤです。

タイヤの空気圧が少なすぎると、タイヤの空気が完全に抜けてしまいます。タイヤの空気圧を2バール (30 psi) に調整します。

バッテリーの接続

油圧ユニットには、バッテリーケーブルは付いていません。

純正バッテリーは、メンテナンスの必要がありません(メンテナンスフリー)。キャップやカバーを開けたり外したりしないでください。通常は、電解液のレベルをチェックしたり調整したりする必要はありません。

交換が必要な場合は、同じようなメンテナンスフリーバッテリーに交換してください。「主要諸元」を参照してください。



警告!鉛酸バッテリーでは、可燃性ガスが発生します。バッテリーの付近では、火花、焚き火、およびタバコの火は避けてください。

バッテリーの接続や切断が火花やショートの原因になる場合があります。バッテリーの端子を鍵や硬貨、ネジや他の金属に接触させないでください。バッテリーがショートする恐れがあります。

バッテリーでは可燃性ガスが発生します。火花、炎、およびタバコをバッテリーに絶対に近づけないでください。

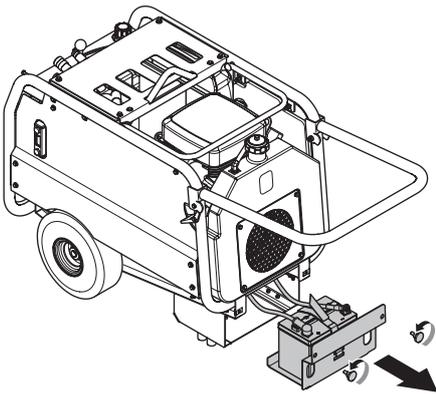
未使用のバッテリーは、くぎや硬貨、装身具などの金属に近づけないでください。

バッテリーを接続する前に、金属製のプレスレット、時計、指輪などはずしてください。バッテリーを取り扱う場合は、手袋および保護ゴーグルを着用してください。

次の手順に従って、バッテリーを接続します。

バッテリーは油圧ユニットのサポート部にあります。

- 1 サポート部の前面にある2つのノブをゆるめます。前面の端にある2つの穴を使ってバッテリーを引き出します。これでバッテリーおよびケーブルを完全に取り出せます。



- 2 必ず最初に赤い(+)ケーブルをバッテリーのプラス(+)端子に接続してください。5/16インチのネジとナット(13ミリメートルまたは1/2インチのレンチ)を使ってケーブルを端子に接続します。
- 3 黒の接地ケーブル(-)をバッテリーのマイナス(-)端子に接続します。5/16インチのネジとナット(13ミリメートルまたは1/2インチのレンチ)を使ってケーブルを端子に接続します。

燃料/オイルの取扱



警告! 負傷や器物破損の危険を防止するために次の手順に従ってください。

燃料の取扱には十分注意してください。火災発生や爆発、有毒ガスの吸引などの危険にご注意ください。

火花や裸火の付近で燃料を充填しないでください。タバコを吸わないでください。

燃料の保管には、保管専用に承認された容器を使用してください。

エンジンの運転中は燃料キャップを外したり、燃料タンクに燃料を充填することは絶対にしないでください。給油をする前には、必ずエンジンを止めて数分間温度が下がるのを待ってください。

屋内では絶対に燃料タンクに充填しないでください。

本機と燃料は、電気機器、電気モーター、リレー/スイッチ、ボイラーなど、火花や裸火を発生するものから離して保管・運搬し、液体漏れやガスによる火災発生の危険性をなくしてください。

運搬車の中でコンテナにガソリンを充填しないでください。充填する際は、常に運搬車から離れた地面へコンテナを置いてください。

運搬車から本機を降ろして、地上で給油するようにしてください。これが不可能な場合、ガソリンディスペンサーノズルからではなく、ポータブルコンテナで給油してください。

給油が完了するまでは、ノズルを燃料タンクの縁または容器の口に付けておいてください。開く位置でロックできるノズルは使用しないでください。

燃料またはエンジンオイルが作業者または作業者の衣服にこぼれた場合、衣服を着替えてください。

過剰充填を避けてください。本機に燃料やエンジンオイルをこぼしたとき、きれいに拭き取り、表面に残った燃料が蒸発するのを待ちます。給油後は燃料キャップをしっかりと閉めてください。

注記! オイル、オイルフィルター、燃料、およびバッテリーは、環境への影響を考慮して慎重に取り扱ってください。地域で定められたリサイクルの要件にしたがってください。

燃料

Briggs & Stratton社製エンジンは、「ポンプオクタン価」(M+R)で規定されたオクタン価が86以上の無鉛ガソリンまたは「リサーチオクタン価」(RON)で規定されたオクタン価が91以上の無鉛ガソリンを使用して運転した場合に動作が保証されています。給油する場合は、エンジンをオフにした状態で、換気が十分な場所で行ってください。

エタノール10% (E10)未滿を含有する標準の無鉛ガソリンを使用できますが、メタノールを含有するガソリンは使用しないでください。

エタノールの含有率が10% (E10)を超える燃料を使用すると、ユニットの始動や運転に問題が生じる場合があります。また、燃料システムの金属、ゴム、およびプラスチックコンポーネントに損傷を及ぼすことがあり、火災が発生する危険性もあります。

30日以上経過した燃料は使用しないでください。古い燃料は、燃料システムの損傷に加えて、動作障害を引き起こすことがあります。

E85 (85%エタノール)として市販されている燃料では、エンジンは動作しません。

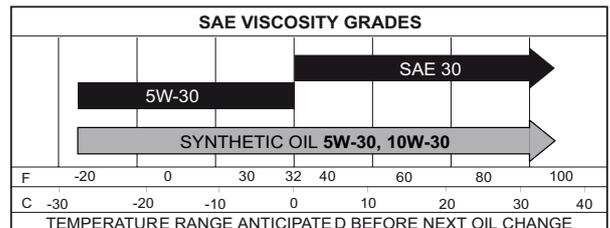
エンジンオイル

推奨されるオイル

オイルとオイルフィルターの両方を交換すると、エンジンには約1.4リットル (1-1/2クォート/48オンス) のオイルが保有されます。

- 「サービスクラスSF/SG/SH/SJ」以上に分類される高品質のデタージェントオイルを使用してください。
- Briggs & Stratton社では、合成オイルの使用を推奨しています。
- オイル添加剤は使用しないでください。
- 下の表を参考に粘性を選択してください。

合成オイルを使用した場合でもオイル交換が必要になる時期は変わりません。オイルに関する詳細については、Briggs & Stratton社から提供された付属の取扱説明書を参照してください。



油圧オイル

粘度指数がISO 46 (46 cSt) の高品質の油圧オイルはすべて使用できます。

「生物分解性」として市販されている高品質の油圧オイルは、ISO 46と同様の粘度指数で使用できます。

注記! 生物分解性の油圧オイルの場合は、従来の鉱物ベースのオイルに比べ、その他のサービス間隔が必要になることがあります。

オイルのサービス寿命に関しては、サプライヤの推奨事項を参考にして準拠させてください。

油圧システムは一部の「食用」油でも使用でき、特定の用途で使用できます。詳しくはハスクバーナコンストラクションプロダクトまでお問い合わせください。

操作

防護装備

概要

事故のときに、助けを求めることができない状況で、油圧ユニットを使用してはいけません。

使用者の防護装備

本機を使用するときは、承認を受けた防護装備を必ず着用してください。防護装備で負傷の危険性をなくすことができるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合でも、負傷の程度を軽減できます。適切な防護装備の選択については、販売店にご相談ください。



警告!材料の切断、粉碎、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工する材料の性質をチェックして、適切な呼吸マスクを使用してください。



警告!長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。本機を使用する際は、認可されているイヤマフを必ず着用してください。イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら直ぐにイヤマフを外すようにしてください。



警告!駆動部品を持つ機械で作業をする際は、常に巻き込み事故による傷害の危険性があります。怪我を防ぐために保護手袋を着用してください。

常に下記のを着用してください。

- ・ 防護ヘルメット
- ・ イヤマフ
- ・ 保護メガネまたはバイザー
- ・ 呼吸マスク
- ・ 高耐久性で、握りが確かな保護手袋
- ・ 体の動きを制限することのない、体にフィットした、丈夫で快適な服装。
- ・ つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のパワーカッター用防護靴。

衣服や長髪、宝石類が稼働部品にからまることがあるため、注意してください。

その他の保護装置



警告!本機での作業中、火花や火が発生することがあります。常に、消化装置を手元に装備してください。

- ・ 消火装置
- ・ 常に救急箱を手元に準備しておいてください。

一般的な安全注意事項



警告!警告および指示はすべてお読みください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

この項では、本機の使用に際しての基本的な安全注意事項について説明します。記載された情報は、専門家の技術や経験に代わるものではありません。

- ・ 本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。
- ・ 周囲の人やその財産を様々な事故や危険にさらさないようにする責任はオペレータにあることをしっかりと心にとめてください。
- ・ 使用者は必ず本機の操作について訓練を受ける必要があります。購入者は使用者に訓練を受けさせる義務を負います。
- ・ 本機は清潔にしておく必要があります。目印やステッカーは、完全に判読できなければなりません。



警告!本機の使用には危険が伴います。不注意または不適切な使用をすると、使用者や他の人々が重傷や致命傷を負う危険性があります。

子供や本機の扱いに不慣れた人間に本機を使用させないようにしてください。本取扱説明書の内容を理解していない人には決して本機の使用を許可しないでください。

疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用したときは絶対に本機を使用してはなりません。



警告!認定されていない改造や付属品の使用は、使用者や周囲の人が重傷を負う、または死亡することがあります。

本製品を改造したり、改造の疑いがある製品を使用しないでください。

欠陥のある油圧ユニットは絶対に使用しないでください。本書の内容に従って、点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。

常に純正の部品をお使いください。

いつも常識のある取り扱いを

起こり得る状況をすべて予測し、対応することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。安全でないと感じる事態になったら、作業を停止し、専門家のアドバイスを受けてください。本機をお買い上げになった販売店、サービス代理店や熟練ユーザーなどに相談してください。確信をもてない作業は行わないでください。

操作

安全な作業

作業区域の安全

- 作業場所を清潔にし、照明で明るく照らします。乱雑、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 常に、ガス管の通っている場所を確認し、印をつけてください。ガス管の付近で切断を行うと、危険性が高まります。爆発の危険があるため、切断中に火花が発生しないようにしてください。作業に集中してください。不注意により、重大な傷害や死亡を引き起こすことがあります。
- 爆発の危険性がある環境では本機を使用しないでください。
- 作業の対象物や作業場に、パイプや電気の配線が通っていないことを確認します。
- 作業領域内の電気ケーブルが、通電されている状態ではないことを確認してください。
- 周囲の状況をチェックして、本機の使用に影響があるものを除去してください。
- 濃霧、豪雨、強風、厳寒など、気象条件の悪いときは、本機を使用しないでください。悪天候下での作業は、疲れやすく、また、地面が凍結するなど危険です。
- 本機を湿度の高い環境や、水の付近、雨や雪の降る状況下で使用しないでください。
- 作業場所が清潔ではないとき、安定した足場がないときには、本機を始動させてはなりません。



警告!本機を水で洗淨しないでください。電気系統やエンジンに対する水の浸入は、本機が破損したり、ショートしたりする原因となります。

個人の安全

- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用したときは絶対に本機を使用してはなりません。
- 予期せぬ始動を防止します。イグニッションスイッチが停止 (STOP) になっていて、流量制御が0 (ゼロ) になっていることを確認してください。
- モーターが作動している状態で、本機を管理者がいない状態にしないでください。
- 一人で作業せず、常に別の人間が近くにいるような状況を確保してください。マシン組み立てのサポートなどの他、事故が発生した時に助けを求めるためです。
- 人や動物が使用者のそばにいたり、操作ミスを引き起こすおそれがあります。そのため、常に作業に集中するようにしてください。

使用と手入れ

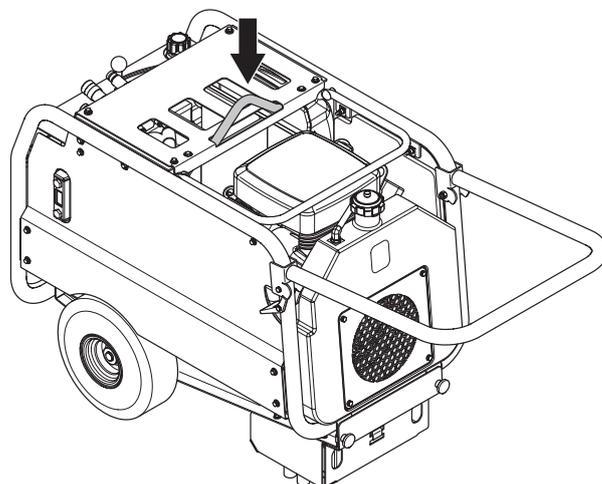
- 本機は、産業用途における熟練オペレータの使用を意図して開発されています。
- 点検やメンテナンスを行うときは、エンジンを切ってください。
- 本機に過負荷をかけないでください。過負荷がマシンに損傷を与える場合があります。
- 本機を移動する前には常に電源をオフにしてください。
- 持ち上げるときには、十分注意してください。挟み込みによる傷害や、その他のケガを引き起こす危険のある重量部品を扱っていることに留意してください。
- 本機を45°Cを超える温度にさらしたり、日光を直接当てたりしないでください。
- すべてのカップリング、接続部、コードに損傷がなく、汚れないことを確認します。
- すべての部品が良好に動作し、付属品が適切に固定されていることを確認します。

移動

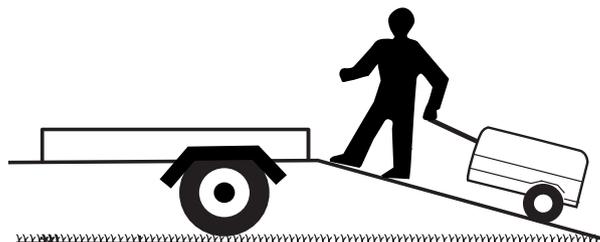
油圧ユニットをトレーラーから作業場所に移動する最も安全な方法は、リフトポイントを使って持ち上げることです。リフト装置を本機のその他の部分に絶対に接触させないでください。その他のコンポーネントは、油圧ユニットの総重量に耐えられるように設計されていません。



重要事項!油圧ユニットを持ち上げる場合は、リフトポイントだけを使用してください。

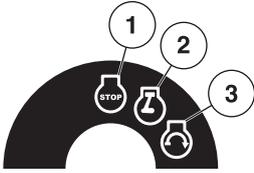


油圧ユニットを手でトレーラーから持ち上げたり下ろしたりする場合、または斜面を昇降する場合は、油圧ユニットの下に誰も立っていないことを確認してください。



制御機能

イグニションロック



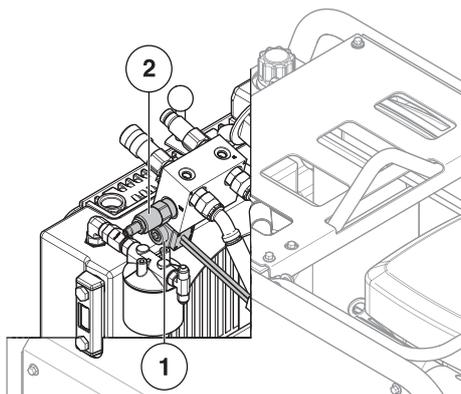
- 1 停止 (STOP) : 電気系統に電源が入っていない状態
- 2 油圧ユニット運転中: エンジンがかかっているかどうかに関係なく、運転中の時間がタイマーに記録されます。運転中の状態のまま放置すると、バッテリーも放電されます。
- 3 始動: エンジンが始動します。

流量制御 (オイル)

- 流量調節スイッチを押し続けてオイル流量を調整します。必要な流量になるまでスイッチを左方向に押します。流量要件については、該当の工具の取扱説明書を参照してください。推奨値を超える流量をオイル流量に設定することは絶対にしないでください。
- 作業が完了したら、エンジンをオフにする前に流量スイッチを必ず0 (ゼロ) にリセットしてください。
- エンジンの始動は必ず流量スイッチが0 (ゼロ) の状態で行ってください。これは、電動セルモーターがエンジンを始動できるようにするためです。

この油圧ユニットが生成できるオイルの流量は、1分間に40リットル (10ガロン) です。圧力安全バルブの「開口」圧力は、工場出荷時に148バール (2,150 psi) に設定されています。

自動スロットル



- 1 過流防止弁 (調節しないでください)
- 2 調節可能圧力センサーバルブ (フルスロットル/アイドル状態の切替)

自動スロットル機能は、油圧ブロックのアイドル状態およびフルスロットルを感知する調節可能圧力センサーによって作動します。

自動スロットルの調節可能圧力センサーがアイドル状態およびフルスロットルを感知しても、過流防止弁の設定は変わりません (最大システム圧力を維持)。調節可能圧力センサーはシステム圧力だけを検知し、エンジンにアイドル状態またはフルスロットルの信号を送ります。過流防止弁は調節しないでください。

工具を始動すると、油圧はすぐに50バール (700 psi) を超えるレベルまで上昇します。通常は、これで自動スロットルが「フル」スロットル状態になります。工具を始動している場合は、エンジンが最高速度に達していることが推奨されます。

一部の用途では、油圧システムのスロットルを低く設定することができます。これにより、工具が接続され、最大出力が必要になっても、エンジンはアイドル状態のままになります。

ホースからのオイルが循環することで低圧力が生まれます。これは、調節可能圧力センサーバルブでの逆圧と呼ばれます。

システム内の逆圧は、次のような理由によって異なります。

- 低温の油圧オイル
- ホースの長さ。長いと逆圧は高くなります。
- 油圧工具のバルブは、実質的に流量を制限できます。

流量スイッチを40リットル (10ガロン) に設定すると、この量のオイルがホースから工具へ流れ、再びタンクに戻って循環します。

調節

PP518の場合、スロットルバルブが作動する圧力を特定の工具や条件に必要な機能を満たすよう調節します。

- 1 使用するホースおよび工具を接続します。
- 2 自動スロットルのスイッチを1に合わせます。
- 3 流量スイッチを工具に適した値に設定します。

注記! オイルの温度が低いと、システム内の逆圧によってフルスロットル状態になります。

- 4 油圧オイルが温まるまで1~2分間待ってから始動してください。油圧オイルが運転時の安定した温度に達するまで、約5~10分間かかります。
- 5 本機が10分間作動しても自動スロットル機能が正しく作動しない場合は、圧力のアイドル状態とフルスロットルを切り替える閾値を調節してください。
- 6 8ミリメートル (5/16インチ) の六角レンチを使用して、スロットルの圧力センサーの圧力を調節します。

工具を始動していて油圧オイルの温度が高い状態で、油圧ユニットのエンジンがフルスロットルのままである場合は、正しく作動するまで、調節用のネジを時計回りに1/8ずつ回転させます。

工具が正常に作動しているが油圧オイルの温度が低い状態で、油圧ユニットのエンジンがアイドル状態のままである場合は、正しく作動するまで、調節用のネジを反時計回りに1/8ずつ回転させます。

油圧ホースおよびカップリング

PP518には長さ7.5メートル(25フィート)で内径が12.7ミリメートル(1/2インチ)のホースが取り付けられています。長さ10メートル(33フィート)の1/2インチホースを追加で取り付けすることができます(総延長18~20メートル/60~65フィート)。用途に応じて長いホースが必要な場合は、次のことが推奨されます。

ホースの最大の長さ(延長部分):総延長が40メートル(130フィート)

- パワーユニットに付属の長さ7.5メートル(25フィート)のホースを使用します。
- 長さ16メートル(53フィート)で直径が16ミリメートル(5/8インチ)以上の2本の延長ホースをつなぎます。

長さ32メートル(100フィート)のホース1本を代わりに使用することもできますが、取り扱いが面倒になります。

HTMA「フラットフェイス」対応の油圧カップリングの使用が推奨されます。



重要事項!油圧ホースおよびカプラーは、安全率が4~1の耐圧強度が140バール(2,000 psi)のものを使用してください。

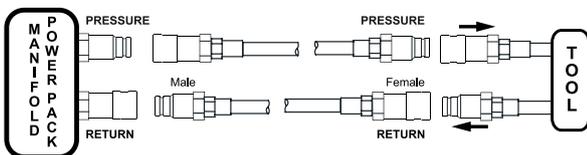
注記!システムからの流れの方向は、常にオスのカップリングからメスのカップリングになります。このため、延長ホースもすべてこれと同じようにつなぎ合わせてください。ホースの一方の端にオスのカップリングがある場合、もう一方の端には必ずメスのカップリングが必要です。1本のホースに同じタイプの2つのカップリングを使用することは絶対にしないでください。



重要事項!油圧オイルおよびホースと油圧カップリングは、正常な運転中でも非常に高温になる場合があります。

温度が50°C(120°F)の油圧カップリングは、触れるとかなり熱く感じられます。気温が40°C(104°F)を超える猛暑日に作業すると、一般に油圧ユニットのオイルの温度は70°C(158°F)まで上昇します。

参考までに、一般に車のエンジンは90°C(195°F)で作動します。



始動と停止



警告!本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

防護装備を着用してください。「使用者の防護装備」の項の説明を参照してください。

深刻な傷害を引き起こす危険があるので、関係者以外の人間が作業エリアに入れないようにしてください。

本機が正しく組み立てられており、損傷の形跡がないことを確認します。

「組立と設定」の説明を参照してください。

- 毎日のメンテナンスを実施してください。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。



警告!エンジンは一酸化炭素を排出します。これは、無色の有毒ガスです。本機は密閉された場所では使用しないでください。

初めて始動する場合

パワーユニットのオイルタンクとホースに油圧オイルが入っていない場合は、最初に使用する前にオイルレベルをよく検査してください。

新しい空の油圧ホースには、約1.8リットル(2クォート)のオイルが必要です。

パワーユニットを初めて始動する場合、流量スイッチを必要な設定に調節すると、油圧ホースにオイルが充填されます。本機を使用する前に、油圧オイルのタンクのレベルをチェックしてください。

必要に応じて、エンジンを停止し、油圧オイルを充填します。

始動前の点検

油圧ユニットを始動する前に、以下を確認します。

- バッテリーが充電されており、正しく取り付けられている。
- タイヤに空気が十分入っている。
- エンジンオイルのレベルが適切である。
- 燃料タンクに新しくクリーンな標準の無鉛ガソリンが充填されている。
- 油圧オイルのタンクに適切なレベルのオイルが充填されている。
- 制御装置の位置およびそれぞれの機能を理解している。エンジンを始動する前に制御装置をテストしてください。
- 油圧ホースが油圧ユニットに接続され、もう一方の端が油圧工具に接続されているか、油圧ホースどうしが接続されている。
- 始動する前は必ず流量スイッチを0(ゼロ)にセットする。



重要事項!油圧ユニットの使用前は、そのつど各種部品およびコンポーネントに損傷がないか確認してください。ガソリンやオイル漏れには特に注意してください。

始動

エンジンを始動する場合は、必ず流量スイッチを0(ゼロ)に設定し、スロットルを1に設定した状態で行ってください。

スロットルレバースイッチでは、スロットルの2つの運転モードを切り替えることができます。

自動スロットルのスイッチは、1または0(ゼロ)に設定できます。

- 自動スロットルスイッチが0(ゼロ)の場合
レバーを0(ゼロ)に合わせると、エンジンは最高速度で作動します。回転数は2,600~2,700 rpm(負荷がある場合)および約2,800 rpm(負荷がない場合)です。
- 自動スロットルスイッチが1(ゼロ)の場合
始動後、エンジンのアイドル速度は約1,900 rpmです。
工具が作動している状態では、パワーユニットの圧力スイッチによってエンジンの速度は最大になります。
工具が作動していない状態では、エンジンの速度は1,900 rpmまで下がります。

自動スロットルの制御システムの感度は、延長ホースを接続したときの逆圧の上昇、低温での運転、異なる粘性など、さまざまな条件に合わせて調節できます。

詳細は、「調節」を参照してください。

- 1 常温エンジンの場合:チョークコントロールを完全に引き出します。
- 2 イグニションキーを始動位置まで回します。
- 3 エンジンが始動したら、すぐにイグニションキーから手を離します。キーは運転中の位置に戻ります。チョークを使用してエンジンを始動する場合は、チョークを押します。
- 4 エンジンが温まるまで1~2分間待ちます。流量スイッチを必要な設定に合わせます。これで、油圧オイルはホースを通じてポンプから工具へと流れるようになります。

寒い気候で作業する場合は、工具を使用する前に、オイルの温度が10°C(50°F)以上になるのを待ってから、油圧ユニットでホースと工具にオイルをポンプで循環させることが推奨されます。これは、自動スロットルスイッチを正しく作動させるためです。

詳細は、「調節」を参照してください。

始動と停止

充電不足のバッテリーでのエンジンの始動

バッテリーが充電不足でエンジンを始動することができない場合は、バッテリーを充電するか交換してください。

緊急にブースターケーブルを使用してエンジンを始動する場合は、下の手順に従ってください。



重要事項!油圧ユニットにはマイナスのアースが付いた12ボルトのシステムが装備されています。別の車両にもマイナスのアースが付いた12ボルトのシステムが必要です。ユニットのバッテリーを使用して別の車両を始動しないでください。

ブースターケーブルの接続

- 1 赤いケーブルの両端を各バッテリーのプラス (+) 極に接続します。ケーブルの端がシャーシに接触してショートしないように注意して行ってください。
- 2 黒いケーブルの一方の端を完全に充電されたバッテリーのマイナス (-) 極に接続します。
- 3 黒いケーブルのもう一方の端を状態の良いシャーシアースに接続します。このとき、燃料タンクやバッテリーから離れた場所に接続してください。

逆の順序でケーブルを取り外す

- 1 黒いケーブルをシャーシから取り外してから、完全に充電されたバッテリーから取り外します。
- 2 最後に赤いケーブルを両方のバッテリーから取り外します。

停止

イグニッションキーを停止 (STOP) まで回し、油圧ユニットを停止します。

メンテナンス

概要

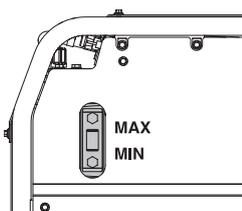


警告!使用者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。本書に記載されている内容以外のメンテナンスは、必ずお近くの認定サービス代理店(販売店)に依頼してください。

本機のメンテナンスを適切に行わなかったり、整備・修理を専門技術者に依頼しなかったりすると機械の寿命を縮め、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービスショップにお問い合わせください。

毎日のメンテナンス

- 本機の安全装置に損傷がないかどうか検査します。詳細は、「製品の安全装置」を参照してください。
- 作業日の終了時は、機器は全て清掃してください。ヘビーデューティー用ハンドヘルドブラシまたは大型のペイントブラシを使用してください。
- コネクターとピンを清潔に保ちます。ウエスやブラシで清掃します。
- ゲージガラスの油圧オイルレベルが指定された最小値より多いことを確認してください。必要に応じて、オイルを追加します。



- 油圧ホースからオイルが漏れていたり、ホースが曲げられていないことをチェックし、カップリングからもオイル漏れがないことを確認します。
- 油冷却器に堆積物や埃がたまっていないことを確認します。圧搾空気または園芸用ホースを使ってクリーニングします。冷却器の清掃には高圧水を直接使用しないでください。

注記!本機の清掃には高圧水を使用しないでください。高圧噴射がシールを損傷して、水や汚れが本機に入り込み、深刻な破損につながる可能性があります。

エンジン

エンジンを始動する前は、必ずオイルレベルをチェックしてください。オイルレベルは常に満杯の状態を保ってください。ただし、オイルを入れすぎないでください。オイルレベルは毎日チェックするか、8時間の運転後にチェックしてください。

注記!オイルとオイルフィルターの両方を交換すると、エンジンには約1.4リットル(1-1/2クォート/48オンス)のオイルが保有されます。

油圧ユニットをチェックしたり、オイル交換する場合は、油圧ユニットを必ず平らな場所に置いてから行ってください。

初めて油圧ユニットを運転してから5~8時間後にオイルを交換します。その後は運転時間の50時間おきに交換してください。

オイルフィルターは運転時間の100時間おきに交換してください。

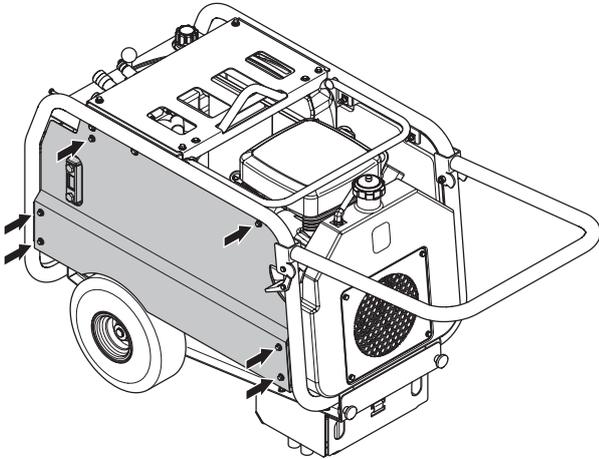
「エンジンオイル」と「推奨されるオイル」を参照してください。また、Briggs & Stratton社提供の取扱説明書を参照してください。

Briggs & Stratton社製の純正部品のみを使用することが推奨されます。

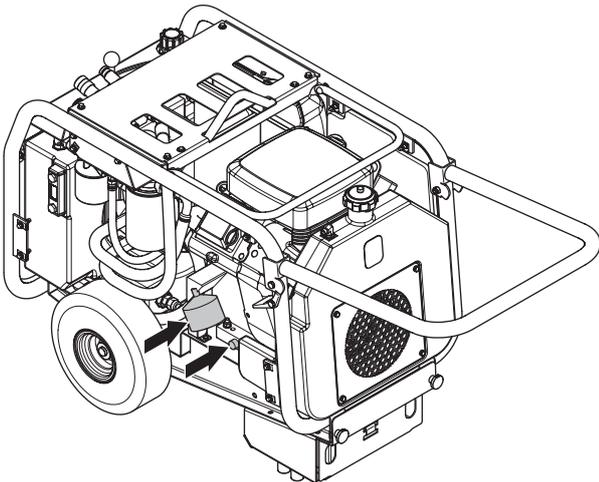
メンテナンス

エンジンオイルの交換

- 1 エンジンスイッチをオフにしても、エンジンは高温のままです。
- 2 下の図のように6個のネジをゆるめます。



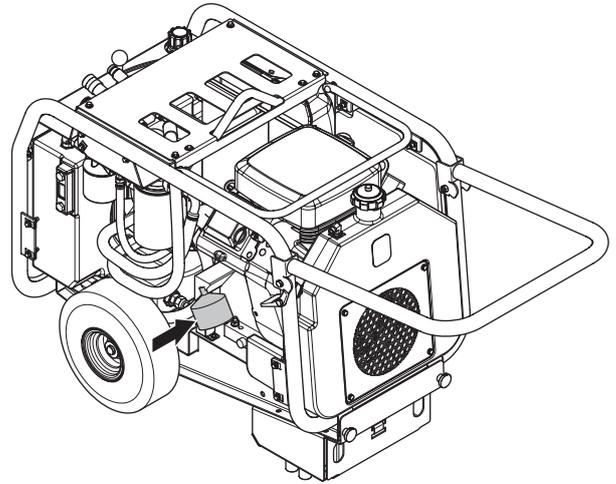
- 3 オイルプラグおよびオイルフィルターに手が届くよう、サイドパネルを取り外します。



- 4 古くなったオイルを専用の容器に流し込みます。詳細は、Briggs & Stratton社提供の取扱説明書を参照してください。
- 5 最初に、推奨されるオイルを1リットル(1クォート)充填します。
- 6 エンジンを始動し、約30秒間アイドル状態を保ちます。
- 7 モーターを停止します。オイルレベルをもう一度チェックし、必要に応じてオイルを追加します。通常は0.3~0.5リットル(12~15オンス)を加えます。

オイルフィルターの交換

エンジンオイルフィルターを取り出すには、「エンジンオイルの交換」のセクション1~4の手順に従います。



- 1 エンジンオイルフィルターを取り外します。
- 2 新しいフィルターを取り付ける前に、ガスケットを新しいクリーンなオイルでコーティングしてください。
- 3 ガスケットがオイルフィルターのアダプターに接触するまで、フィルターのネジを締めます。
- 4 さらに1/2~3/4回転させてきつく締めます。

エンジンオイルの圧力

- エンジンオイルの圧力が0.1~0.2 kg/cm (1~4 psi)を下回ると、油圧スイッチによってエンジンがシャットダウンします。
- エンジンオイルレベルがディップスティックの目盛りを下回った場合は、目盛りの「満杯」に達するまでエンジンオイルを充填します。エンジンを始動します。
- 問題が解決しない場合は、Briggs & Stratton認定サービス代理店に問い合わせください。

エアフィルター

エンジンの出力が不足しているように見える場合、または順調に作動しない場合は、エアフィルターが詰まっていることが原因である可能性があります。運転時間の50時間おきにオイル交換をするときにエアフィルターを修理点検してください。

マフラー

マフラーに腐食や何らかの損傷が見られる場合は、火災や負傷の危険性があるので、交換してください。

燃料フィルター

燃料フィルターが詰まっているために、キャブレターへの燃料の流れがブロックされている場合は、燃料フィルターを交換してください。

燃料フィルターの交換は、運転時間の250時間おきまたはシーズンに1回行うことが推奨されます。

エンジンの追加情報

エンジンの修理点検方法の詳細については、Briggs & Stratton社が提供する付属の取扱説明書を参照してください。取扱説明書には、仕様、修理部品、エンジンの保証、排ガス規制、その他についての具体的な情報が記載されています。

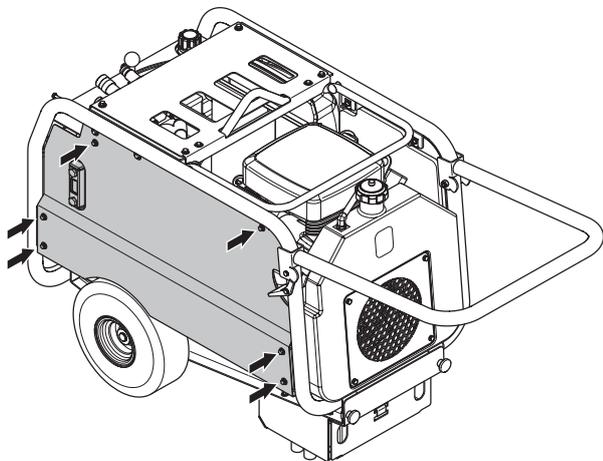
メンテナンス

油圧システム

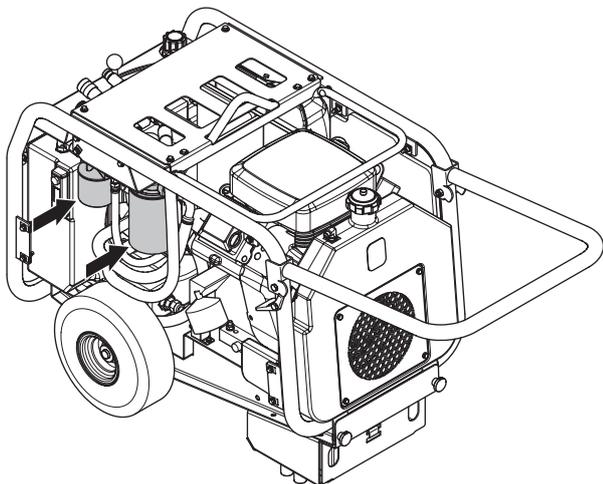
油圧オイルおよび油圧オイルフィルターの交換

油圧オイルフィルターの取り出し

- 1 下の図のように6個のネジをゆるめます。



- 2 サイドパネルを持ち上げます。



- 3 ホースを油圧ユニットに取り付け、ホースの両端を接続します。
- 4 油圧ユニットのエンジンを始動し、流量スイッチを40リットル(10ガロン)に設定します。
- 5 設定した流量のままエンジンが温まるまで5分間待ちます。
- 6 エンジンをオフにし、古い油圧オイルを専用容器に流し込みます。ホースの簡易カップリングを取り外し、ホースの古いオイルも流し込みます。
- 7 油圧オイルフィルターを交換します。
- 8 タンクに油圧オイルを充填します。

バッテリー

バッテリーの取り外し

- 1 最初に必ず黒いマイナス(-)のアースケーブルをバッテリーから外してください(13ミリメートルまたは1/2インチのレンチを使用)。
- 2 次に赤いプラス(+)のケーブルを外します。

バッテリーの充電

バッテリーを充電する唯一の安全な方法は、バッテリーを油圧ユニットから完全に取り外すことです。標準の充電器(12ボルト、2~10 A)を使用できます。充電器の操作手順に従って、バッテリーに接続します。

充電後に再びバッテリーを接続する場合は、「バッテリーの接続」を参照してください。

点検



警告!どのような種類の修理であっても、認可を受けた修理者が行わなければいけません。オペレータが大きな危険にさらされないようにするためです。

主要諸元

PP518

寸法

ホースが接続されていない乾燥時の重量 (kg/lb)	127/280
ガソリンなしでオイルが入った状態の重量 (kg/lb)	135/298
口径1/2インチの長さ7.5メートル (25フィート)のホース乾燥時の重量 (kg/lb)	8.5/19
口径1/2インチの長さ7.5メートル (25フィート)のホースにオイルが入った状態の重量 (kg/lb)	10/22
ハンドルを収納した状態の長さ (ミリメートル/インチ)	860/34
ハンドルを伸ばした状態の長さ (ミリメートル/インチ)	1300/51
幅 (ミリメートル/インチ)	550/22
高さ	740/29
ホースをつけた状態で工具ホルダーを伸ばした状態の高さ	920/36

エンジン

公称エンジン出力 (kW) (注1を参照)	10.4/14
容量、エンジンオイル、リットル/オンス	1.4/48
容量、燃料タンク、リットル/ガロン	7.9/2.1

油圧システム

油圧システム、工具	バルブ (オープンセンタ)
油圧システム、パワーユニット	クローズドループ
ポンプのタイプ	ピストンポンプ (可変容量形ポンプ)
流量、リットル/分/gpm	20、30、40/5、8、10
過流防止弁の設定 (バルブ/psi)	148/2150
最大油圧、バルブ/psi	110/1595
メインフィルター (大)、ミクロン	25
ポンプフィルター (小)、ミクロン	25
オイルタンク容量 (リットル/ガロン)	10/2.6
オイルの種類	ISO 46
油冷却	空冷、圧搾空気 HTMA冷却要件準拠

騒音 (注記2参照)

音響パワーレベル、測定値dB (A)	100
音響パワーレベル、 L_{WA} dB (A) により保証	101

音量レベル (注記3参照)

使用者聴覚での等価音圧レベル、dB (A)	92
-----------------------	----

電気系統

バッテリーのタイプ	U1サイズ、12ボルト、コールドスタート値230
ヒューズ	10A、車両のヒューズに類似、始動モーターの横に配置

注記1: 表示エンジンの電気定格は、(指定rpmでの) 平均実質電気出力で、SAE基準J1349/ISO1585で測定したエンジンモデル向けの一般生産エンジンに対応しています。大量生産用エンジンは、この値と異なることがあります。最終マシンで据え付けたエンジンの実際の電気出力は、運転速度、環境状態およびその他の値によって異なります。

注記2: 環境における騒音放射は、EC指令2000/14/ECに従って、音響パワー(L_{WA})として測定しました。保証音響と計測音響の違いは、保証音響には指令2000/14/ECに従って計測結果のばらつきと、同じモデルの異なるパワー間の変動が含まれている点です。

注記3: 等価騒音レベルはEN ISO 11203:2009 (R=1m) に則し、さまざまな作動状態における騒音レベルの時間加重エネルギーとして計算されます。報告データによれば、油圧ユニットの等価騒音レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1 dB (A) となります。

主要諸元

EC適合性宣言

(ヨーロッパにのみ適用)

Husqvarna AB, SE-43381 Huskvarna, Sweden (電話: +46-36-146500)は、単独責任のもとで宣言します。2012年のシリアル番号以降(年は銘板に連続したシリアル番号と共に明記)の電源パック**Husqvarna PP518**は、評議会指令 (COUNCIL'S DIRECTIVES) の規定に適合しています。

- 2006年5月17日付「機械類に関する」2006/42/EC
- 2004年12月15日付「電磁波適合性に関する」2004/108/EC
- 2000年5月8日付「環境への騒音放射に関する」2000/14/EC別紙VIに従った適合性評価。騒音放射に関する詳細は「主要諸元」の章を参照してください。

次の標準規格にも適合しています。

EN ISO 12100:2010、EN 55012:2007/CISPR 12:2007、EN ISO 4413:2010

試験機関: **0404、SMP Svensk Maskinprovning AB**, Fyrisborgsgatan 3, SE-754 50 Uppsalaは、2000年5月8日付の「環境への騒音放射に関する」評議会指令2000/14/ECの補足VIに対する適合性の評価に関する報告書を発表しました。

証明書の番号: **01/000/005**

Gothenburg, 2015年3月26日



Helena Grubb

ハスクバーナAB、パワーカッター建設機器部門責任者

(ハスクバーナAB正式代表兼技術文書担当)

符号说明

本机上的符号

警告！本机是一种危险工具！不小心或不正确的使用方式会对操作人员或其他人员造成严重或致命的伤害。



使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。



在整个操作过程中，请务必佩戴：

- 经检验合格的听觉保护设备



本产品符合适用欧盟指令要求。



向环境释放的噪音符合欧盟指令。本机的排放标准在“技术资料”章节和产品标签上有详细说明。



消音器发烫。可能会导致灼伤和/或材料着火。使您的身体部位远离发热表面。



液压油箱



点火锁

停止位置、运行位置、启动位置



阻气门。



燃油箱



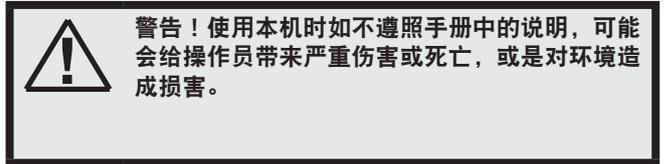
警告！

燃油与燃油蒸汽高度易燃。应小心处理燃油和机油。谨记失火、爆炸及误吸油气的危险。请勿在靠近火花或明火的地方加油。

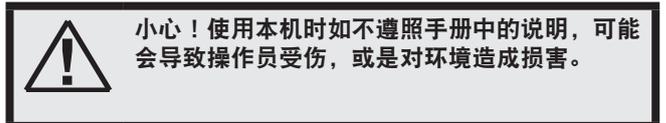
警告等级释义

警告分为三个等级。

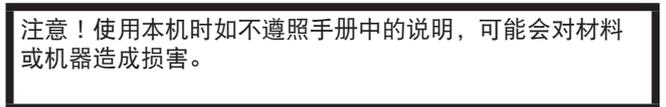
警告！



小心！



注意！



目录

目录

符号说明

本机上的符号.....	20
警告等级释义.....	20

目录

目录.....	21
---------	----

介绍

尊敬的客户.....	22
设计和功能.....	22

构造图示说明

液压装置零件图示说明.....	23
-----------------	----

安装和调整

概述.....	24
加注发动机油.....	24
加注液压油.....	24
连接液压软管.....	24
检查胎压.....	24
连接电池.....	25

燃油/机油处理

概述.....	26
燃油.....	26
发动机油.....	26
液压油.....	26

操作

防护配备.....	27
概述 一般安全须知.....	27
作业安全.....	28
控制功能.....	29
自动油门.....	29
液压软管和接头.....	30

启动与停止

启动前.....	31
首次启动.....	31
启动前检查.....	31
启动.....	31
停止.....	32

维护

概述.....	33
日常维护.....	33
引擎.....	33
液压系统.....	34
电池.....	35
保养.....	35

技术参数

PP518.....	36
欧盟一致性声明.....	37

尊敬的客户，

非常感谢您选购 Husqvarna 产品！

希望我们的产品让您称心如意并与您长期相伴。购买我们的任意产品，您都将获得专业的修理和保养帮助。如果出售本机的零售商不是我们的授权经销商，请向他咨询离您最近的保养厂的地址。

这本操作手册是一份重要文档。请确保作业时始终将其放在您的身旁。通过遵照其中的内容（使用、维修、保养等），将会提升机器的使用寿命及转让价值。如果您要出售本机，请务必将操作手册交给买主。

300 多年的创新历程

Husqvarna AB 是一家瑞典公司，它的历史可以追溯到 1689 年，当时瑞典国王查尔斯十一世下令开办一家火枪生产厂。当时，一些世界先进产品的发展早已为工程技艺奠定了基础，例如打猎用具、自行车、摩托车、家用器具、缝纫机及户外产品。

Husqvarna 是户外电动产品的全球领导者，其产品面向林业、园林养护、草坪及园艺护理，并且供应建筑业和石材业所需的切割设备及金刚石刀具。

用户责任

所有者/雇主有责任确保操作员充分了解如何安全使用机器。主管及操作员必须阅读并理解《操作手册》。他们必须知道：

- 机器的安全须知。
- 机器的适用范围和限制条件。
- 如何使用及保养机器。

国家法规可能会对本机的使用进行管制。请在开始使用本机之前查看您的作业地点适用的法规。

制造商保留权利

《操作手册》中的所有信息和数据在付印时皆适用。

Husqvarna AB 的政策之一是持续开发产品，因此拥有保留修改产品的设计和外观的权利，恕不事先通知。

功能

Husqvarna 的产品凭借高性能、可靠性、创新型技术、先进的技术解决方案和环保性等价值在业内独树一帜。

下面介绍产品独有的一些功能。

液压装置

PP518 液压装置配备了可调节流量的液压泵，与市面上更加标准的固定排量齿轮泵相比，可以更加高效地产生液压动力。

PP518 液压装置可适用于操作具有以下规格的液压工具：

液压阀：	“开中心”
流量要求	20、30 或 40 升/分钟 (5、8 或 10 加仑/分钟)
最大压力：	140 bar (2,000 psi) 或更高

下面列举几个无需改装便可与 PP518 配套使用的 Husqvarna 液压工具：



重要事项！如果工具需要 20 升/分钟（5 加仑/分钟）的流量，则不允许以更高的设置进行操作，例如 30 或 40 升/分钟（8 或 10 加仑/分钟）。否则可能导致工具严重损坏，甚至是人身伤害。

将其连接到动力设备之前，请务必查看工具制造商的建议。

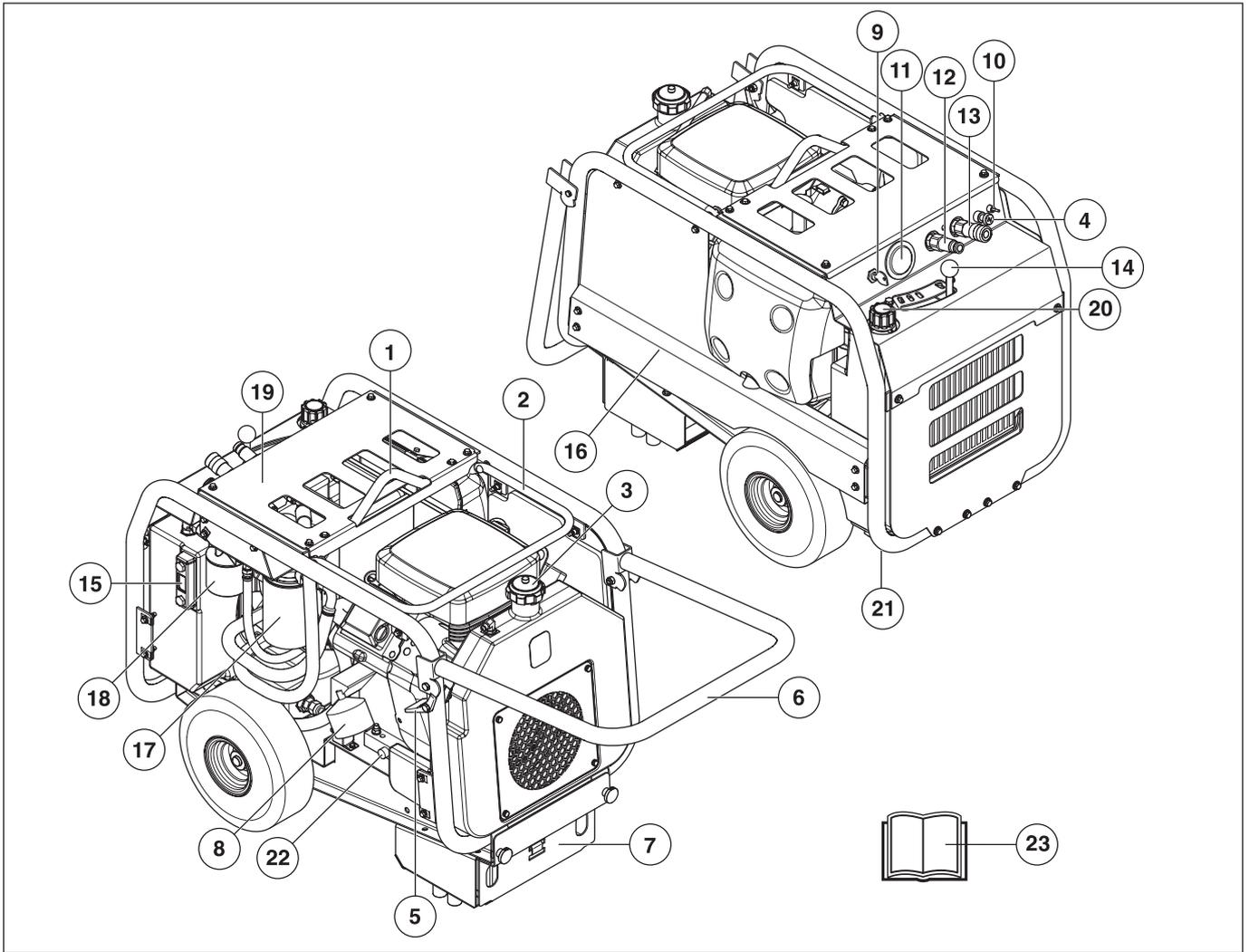
- 动力切割机 K2500 K3600
- 电钻马达 DM 406 H
- 墙锯 WS 325

其它常见的工具包括：

- 液压链锯
- 液压水泵

注意！不要与液压锤、液压破碎锤或配备了液压缸的设备一同使用。

零组件图示说明



液压装置零件图示说明

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1 吊耳 | 13 回油接头 |
| 2 液压软管支架 | 14 流量调节 (机油) |
| 3 燃油箱盖 | 15 油位计 |
| 4 阻气门开关 | 16 保险丝, 10A |
| 5 手柄锁 | 17 大液压油滤清器 |
| 6 运输把手 | 18 小液压油滤清器 |
| 7 电池 | 19 可调压力传感器阀门, 全开油门或空转 |
| 8 引擎油滤清器 | 20 液压油箱盖 |
| 9 点火锁 | 21 液压油塞 |
| 10 油门开关 | 22 引擎油塞 |
| 11 计数器 | 23 操作手册 |
| 12 压力接头 | |

安装和调整

概述

小心！PP518 液压装置在使用前必须进行保养。

在某些消费市场，提供的液压装置可能既填注了引擎油，也填注了液压油。

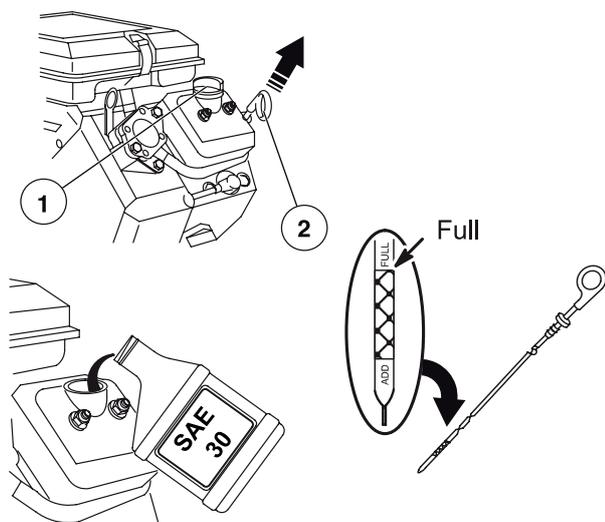
将液压装置从运输包装中取出，并放在平面上。



重要事项！提升液压装置时只可使用吊耳。

加注引擎油

检查引擎油位



- 1 引擎油加注
- 2 油尺

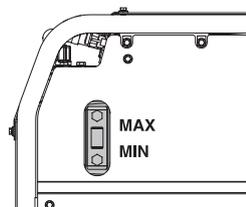
如果油尺上没有浸到油，必须根据“引擎油”一节中的说明或参阅 Briggs & Stratton 提供的说明手册为引擎加油。

加注液压油

填注液压油箱

仅使用优质液压油，如 ISO 46。有关其他替代产品，请参阅“液压油”一节。首次需要填注到油箱的总油量为 10 升（2.6 加仑）。机油必须加到油位计窥镜中部。

在首次试运行后检查油位，根据需要进行调整。



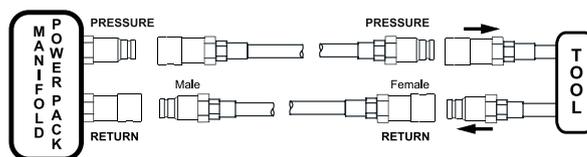
连接液压软管

在连接前，请用布清洁液压软管接头。

把液压软管连接到液压装置上。将两个接头连接至软管的两端。现在，机油容器的机油随时可以注入软管。

小心！软管可以通过任一端连接到动力设备。

如本说明中所述配备接头的所有软管套装始终可确保动力设备、软管和工具之间完全兼容。



如果在动力设备首次运行后液压软管 (7.5 m/25 ft) 是空的，则必须向机油箱中再加注 1.8 升（2 夸脱）机油。如果额外使用 30 米（100 ft）长的 5/8 英寸软管，则必须加注约 12 升（3.2 加仑）机油。

填充新软管时，必须多次检查机油箱内的油位。

检查胎压

检查胎压。轮胎无内胎。

如果胎压过低，轮胎就会彻底瘪掉。将压力调整为 2 bar（30 psi）。

连接电池

液压装置出售时未连接电池线。

原装电池无需维护。不要试图打开或取下电池帽或盖子。通常不需要检查或调整电解质水平。

仅使用类似的免维护电池进行更换。参见“技术参数”一节的信息。



警告！铅酸电池会产生爆炸性气体。避免让电池靠近火花、明火和烟火。

连接或断开电池时，可能会产生火花及短路。切勿使电池端子接触钥匙、硬币、螺丝或其他金属，否则可能使电池短路。

电池会释放爆炸性气体。切勿使电池靠近火花、明火和烟火。

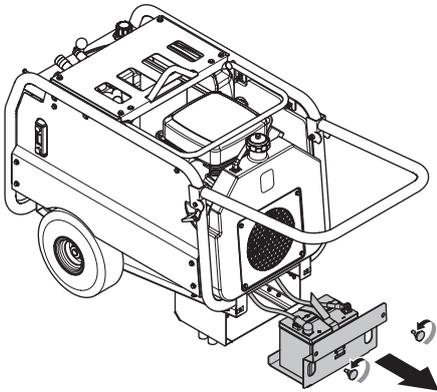
未使用的电池必须远离金属物品，如钉子、硬币、首饰等。

连接电池前，请取下金属手镯、手表、戒指等。操作电池时，请佩戴手套以及护目镜或防尘面罩。

请按照如下方式连接电池。

电池放置在液压装置的支脚中。

- 1 松开支脚前面的两个旋钮。使用前沿的两个孔拉出电池。这样就可以完全接触到电池和电池线了。



- 2 务必先将红色 (+) 线缆连接到正极 (+) 电池端子。使用 5/16" 螺丝和螺母 (13 mm 或 1/2" 扳手) 将线缆连接到端子。
- 3 将黑色 (-) 接地线缆连接到负极 (-) 电池端子。使用 5/16" 螺丝和螺母 (13 mm 或 1/2" 扳手) 将线缆连接到端子。

燃油/机油处理

概述



警告！请采取以下步骤来降低人身损害和财产损失的风险。

处理燃油时请小心。谨记失火、爆炸及误吸油气的危险。

请勿在靠近火花或明火的地方加油。请勿吸烟。

只能将燃油存放在经审批合格的容器中。

引擎正在运转时，切勿取下燃油箱盖或往燃油箱加燃油。加油前务必关闭引擎，并让它冷却几分钟。

切勿在室内给燃油箱加油。

小心储存与搬动切割机及燃油，以避免发生渗漏，燃油或油气接触到火花或明火的风险，例如：电动机械、电动马达、继电器/电源开关或锅炉。

切勿在车辆内加油。加油时，请务必将容器放在远离车辆的地面上。

从车辆上取下本机，然后在地上加油。如果行不通的话，请用便携式容器给设备加油，而不是用汽油喷雾式喷嘴。

让油嘴接触燃油箱或容器开口的边缘，直到加完油。请勿使用可以锁定在打开位置的油嘴。

如果您将燃油或引擎油溅湿身体或衣服，请更换衣服。

避免将油箱加得太满。如果不小心将溢出的燃油或机油溅在机器上。须先把溅出的燃油擦掉，然后让剩余的燃油蒸发掉。加油之后小心拧紧燃油箱盖。

小心！要考虑周围的环境小心处理机油、机油滤清器、燃油和电池。要遵循当地的环保要求。

燃油

Briggs & Stratton 引擎使用泵辛烷值 (M+R) 不低于 86 或研究法辛烷值 (RON) 不低于 91 的无铅汽油可保证性能。关闭引擎，在通风良好的场所加油。

可以使用乙醇含量不超过 10% (E10) 的标准无铅汽油。请勿使用含甲醇的汽油。

如果使用乙醇含量高于 10% (E10) 的燃油，本机的启动和/或操作可能会出现故障。也可能会损坏燃油系统的金属、橡胶和塑料组件，并可能造成火灾。

不要使用存放超过 30 天的燃油。存放时间过久的燃油会导致运行故障并损坏燃油系统。

引擎不能采用市售的 E85 (85% 乙醇) 燃油。

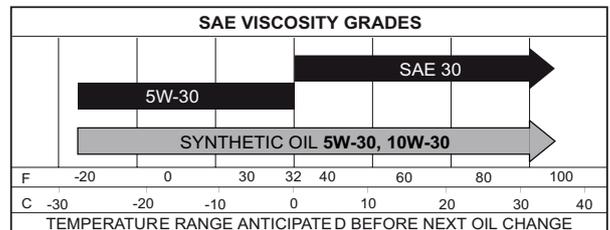
引擎油

推荐机油

更换机油和机油滤清器时，引擎会容纳约 1.4 l (1-1/2 qt/48 oz) 机油。

- 使用服务级别为“SF、SG、SH、SJ”或更高的优质去垢油。
- Briggs & Stratton 推荐使用合成机油。
- 请勿使用任何特定的机油添加剂。
- 根据下表选择粘度。

使用合成机油不会改变规定的机油更换周期。有关机油的完整详细信息，请参阅 Briggs & Stratton 为产品随附的说明书。



液压油

所有粘度值为 ISO 46 (46 cSt) 的优质液压油均可使用。

可使用市售粘度值相当于 ISO 46 的“生物可降解”优质液压油。

小心！生物可降解液压油要求的保养间隔不同于传统的矿物油。

有关机油的保养间隔，请咨询供应商并遵循供应商的建议。

液压系统还可以与一些“食品级”机油配套使用，以用于特定应用。请联系 Husqvarna Construction Products 以获得帮助。

防护装备

概述

如果发生事故时无法求救，请勿使用本机。

个人防护装备

使用本机时，必须采用经过批准的个人防护装备。个人防护装备不能完全避免受伤，但当意外发生时，可降低伤害程度。请向经销商咨询如何选择合适的保护装备。



警告！使用切割机、研磨机、钻孔机等产品时，磨砂或成形材料会产生可能含有有害化学物质的灰尘及蒸气。请检查加工材料的性质，然后使用合适的口罩。



警告！长期接触噪音会导致永久性听力损伤。因此，请务必使用检验合格的听觉保护设备。配戴听觉保护设备时，请留意警告信号或呼喊声。一旦引擎停机，便取下听觉保护设备。



警告！在作业含有移动部件的产品时，经常会有挤压伤的风险。佩戴防护手套以免受伤。

在整个操作过程中，请务必佩戴：

- 保护头盔
- 听觉保护设备
- 护目镜或面具
- 口罩
- 可牢固抓握的耐用保护手套。
- 可让您活动自如、紧身耐穿且舒适的衣物。
- 附钢制脚趾防护的防滑靴子。

要小心服装、长头发或珠宝可能会绞入移动部件中。

其他防护装备



警告！使用机器时可能会产生火花，引起火灾。务必随时备好灭火设备。

- 灭火设备
- 急救箱随时备用。

概述 一般安全须知



警告！请阅读所有的安全警告和所有说明。未按照警告和说明操作可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

本节介绍使用机器时的基本安全须知。这些资料不能替代专业技能和经验。

- 使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。
- 切记，操作人员有责任避免其他人及其财产遭受意外或危险。
- 全部操作人员在使用机器前应经过培训。业主有责任确保操作人员接受培训。
- 机器必须保持洁净。标记和标签必须清晰易辨。



警告！本机是一种危险工具！不小心或不正确的使用方式会对操作人员或其他人员造成严重或致命的伤害。

切勿让儿童或未受过机器使用培训的其他人员使用或保养。未确保其他人了解本操作手册的内容之前，禁止任何其他人使用本机。

如果感到疲倦、服用了酒精、毒品、药物或任何可能影响视力、协调能力或判断力的东西，切勿使用本机。



警告！未经许可擅自修改和/或使用未经认可的零件，可能导致严重的伤害或死亡。

如果本品看起来已经过他人改动，请勿再行改动或使用。

禁止使用有故障的机器。按照本手册中的说明进行检查、维护和保养。部分维修和保养措施，必须由曾受训和有资格的维修技师进行。请参阅“维修”一节中的说明。

必须使用原厂零件。

务必运用常识

不可能对您想象的任何情况面面俱到。务必多加小心，并运用常识来应对。如果您遇到感觉不安全的情况，请停止使用机器，并征求专家意见。请联系您的经销商、保养厂或有经验的使用者。不要尝试任何没有把握的任务！

操作

作业安全

作业区安全

- 保持作业区干净明亮。混乱或黑暗的区域可能会导致事故。
- 请始终检查并标记出燃气管道的线路。在燃气管道附近切割始终存在危险。确保切割时未引发火花，以防爆炸。集中精力专心操作。疏忽可能会导致严重的伤害或死亡。
- 不要在有可能产生爆炸的环境中使用本机器。
- 确保工作区或切割体内未敷设管道或电线。
- 确保工作区域内的电缆已断电。
- 请留意周围环境，不要让任何事物影响您操控机器。
- 避免在不良的天气情况下使用机器。例如：浓雾、大雨、强风或是严寒等。在恶劣天气下工作容易令人感到疲倦，并能造成危险状况，比如湿滑的地面。
- 不要在潮湿或湿润的环境中，如在靠近水或在雨雪天气中使用本机。
- 使用本机之前，请先清场，并确定有牢固的立足处。



警告！请勿用水清洗本机，水进入电气系统或引擎将会导致机器损坏或短路。

人身安全

- 如果感到疲倦、服用了酒精、毒品、药物或任何可能影响视力、协调能力或判断力的东西，切勿使用本机。
- 防止意外启动。确保点火开关处于停止位置，并且流量控制处于 0 位置。
- 无人监督的情况下切勿运行电机。
- 切勿单独工作，务必确保有另一个人在身旁。另一个人除了能够帮助您装配机器外，一旦发生任何事故，他还能向您提供帮助。
- 人员和动物会分散您的注意力，使您对机器失去控制。出于这个原因，要一直集中精力专心操作。

使用和保养

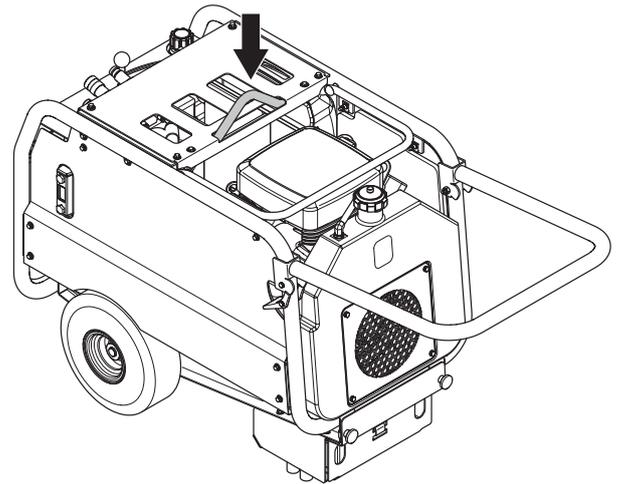
- 本机仅能由经验丰富的操作人员在工业应用使用。
- 在进行任何检查或维修之前首先关闭引擎。
- 切勿使机器过载。这样做会损坏机器。
- 在移动机器前请切断电源。
- 抬起机器时需格外小心。由于机器属于重型件，所以存在挤伤或其他受伤风险。
- 请勿将本机暴露在超过 45 °C 的高温下或直射的阳光下。
- 确保所有接头、连接处和电缆完好如初且没有灰尘。
- 保持所有部件处于正常状态并确保正确夹紧所有的夹持器。

运输

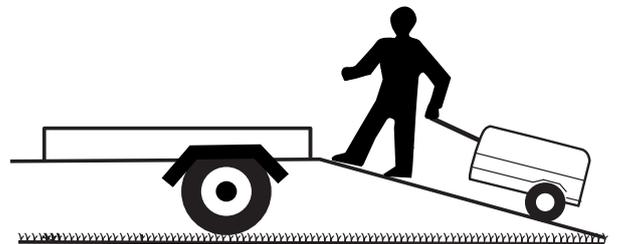
要将液压装置由拖车移至工作区，最安全的方法就是利用吊耳将其吊起。切勿将起重设备连接至机器的其它部位。其它组件无法承受液压装置的全部重量。



重要事项！提升液压装置时只可使用吊耳。

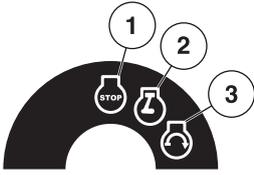


如果推动液压装置上下拖车或斜坡，请确保没有人站在液压装置的下方。



控制功能

点火锁



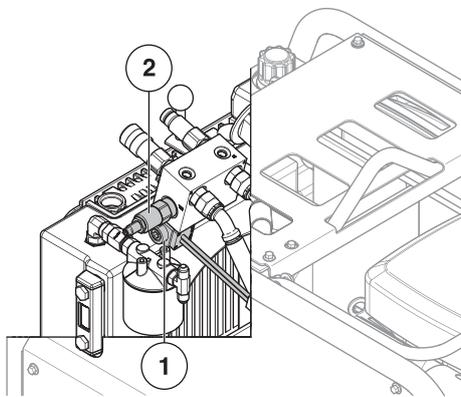
- 1 停止位置：不会为任何电气设备供电。
- 2 液压装置的运行位置。请注意，无论引擎是否运行，计时器均记录时间。如果开关停留在运行位置，电池的耗电速度会加快。
- 3 启动位置：引擎启动。

流量调节（机油）

- 要调节机油流量，请按流量开关并将其推向左侧，达到所需机油流量。有关流量要求，请参阅相关工具的说明手册。切勿使用高于推荐值的机油流量设置。
- 工作完成后，必须始终将流量开关恢复到 0 位置，然后关闭引擎。
- 引擎必须始终在流量开关处于 0 位置的情况下才能启动。这样才能确保电启动器电机启动引擎。

本液压装置每分钟可产生 40 升（10 加仑）的机油流量。泄压阀的“打开”压力出厂设置为 148 bar (2,150 psi)。

自动油门



- 1 溢流阀（不可调整）
- 2 可调压力传感器阀门，全开油门或空转

自动油门功能由液压阀块内的空转和全开油门可调压力传感器来触发。

为自动油门设置空转和全开油门可调压力传感器不会影响溢流阀设置（=最大系统压力）。此功能仅检测系统压力，并向引擎发出信号，以空转或全开油门运行。不能调整溢流阀。

工具啮合时，油压会迅速增加至 50 bar (700 psi) 以上。通常情况下，这会使自动油门加大油门，达到“全开”。建议在工具啮合时让引擎达到全速。

在一些应用中，液压系统油门可能设置得过低。这会导致即使在工具啮合后需要最大功率时，引擎仍继续空转。

机油通过软管循环会对可调压力传感器阀产生较低的压力，即所谓的“背压”。

因为种种原因，系统背压会有所不同，例如：

- 冷液压油
- 软管的长度。较长的软管会产生更高的背压。
- 液压工具的阀门会显著限制流量。

例如，当流量开关设为 40 升（10 加仑）时，这部分机油流入软管后，经工具返回油箱。

调整

在 PP518 中，使油门阀起作用的压力可调整为实现特定工具及应用的所需功能。

- 1 连接要使用的软管和工具。
- 2 将自动油门的开关设置到 1 位置。
- 3 将流量开关设置为适合工具的设置。

小心！如果机油是冷的，系统背压就会触发全开油门。

- 4 让液压油预热 1 到 2 分钟。现在可以开始工作了。液压油大约在 5 到 10 分钟内达到稳定的工作温度。
- 5 如果机器已经运行了 10 分钟，而自动油门功能却没有正常执行，则可以在空转和全开油门之间调整压力阈值。
- 6 使用 8 mm 或 5/16” 六角扳手调整油门压力传感器的压力。

如果液压装置的引擎在未啮合工具的情况下仍然全开油门，并且液压油是热的。请每次将调整螺丝顺时针旋转 1/8 圈，直到获得正确操作。

如果液压装置的引擎在工具啮合并且正常工作时仍然空转，但机油是冷的。请每次将调整螺丝逆时针旋转 1/8 圈，直到获得正确操作。

液压软管和接头

PP518 配备了 7.5 m (25 ft) 长的软管，其内径为 12.7 mm (1/2 in)。可以额外配备一根 10 m (33 ft) 长的 0.5 英寸软管（总共 18-20 m/60-65 ft）。如果您的应用需要更长的软管，我们的建议：

最大软管加长长度 - 总长不超过 40 m (130 ft)。

- 利用动力设备随附的 7.5 m (25 ft) 软管。
- 连接两根 16 米 (53 ft) 的加长软管，直径至少为 16 mm (5/8 in)。

也可以使用长度为 32 米 (100 ft) 的软管，但操作起来比较麻烦。

我们强烈建议使用 HTMA “平面” 兼容液压接头。



重要事项！ 液压软管和接头的额定压力值必须达到 140 bar (2,000 psi)，安全系数为 4 至 1。

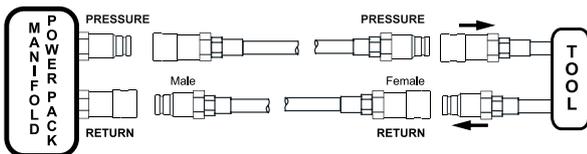
小心！ 系统内的机油流向始终为从阳螺纹接头到内螺纹接头。也就是说所有加长软管必须以同样的方式组装。如果软管一端接了阳螺纹接头，另一端一定要接内螺纹接头。切勿在一根软管上使用两个相同类型的接头。



重要事项！ 由于采用液压油，因此软管和液压接头在正常运行过程中会变得滚烫。

液压接头的温度为 50 °C (120 °F) 时，摸上去就感觉很热了。如果在环境温度超过 40 °C (104 °F) 的炎热天气下使用，液压装置内的油温通常会达到 70 °C (158 °F)。

因此，可以发现轿车引擎运行时的温度通常为 90 °C (195 °F)。



启动与停止

启动机器之前



警告！使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。

请配戴个人防护装备。请参阅“个人防护装备”一节的说明。

确定现场没有非工作人员，否则会造成严重的人身伤害。

检查机器是否正确装好，并且没有任何受损的迹象。

请参阅“组装与设定”一节中的说明。

- 进行日常维护。请参阅“维修”一节中的说明。



警告！引擎会释放出一氧化碳，这是一种无色无味的有毒气体。请勿在封闭区域内操作机器。

第一次启动

如果动力设备出售时油箱和软管中没有液压油，第一次使用该设备前一定要仔细检查油位。

一组新的空液压软管需要约 1.8 l (2 qt) 的机油。

在动力设备第一次启动以及流量开关调整为所需设置后，液压软管需要加油。使用机器前，必须检查液压油箱内的油位。

如果需要，请停止引擎并加注液压油。

启动前检查

启动液压装置前，请检查以下事项：

- 电池已充电并正确安装。
- 轮胎已充足气。
- 引擎油位正确。
- 燃油箱内已加注新鲜清洁的无铅常规汽油。
- 液压油箱已填注到正确油位。
- 您已熟知控件的位置及其功能。启动引擎前，请测试这些控件。
- 您已将液压软管连接至液压装置，将软管另一端连接到液压工具，或相互连接在一起。
- 启动前，务必将流量开关设置到 0 位置。



重要事项！在每次使用前，请检查液压装置的各部件及组件是否有损坏。请特别注意汽油或机油有无泄漏。

启动

启动引擎时，请务必将流量开关设为 0 位置，并将油门设为 1 位置。

您可以通过油门杆开关选择两种油门操作模式之一。

自动油门开关可以设置为 1 或 0。

- 自动油门开关处于 0 位置。

油门杆处于 0 位置时，引擎会全速运行，有负载时转速为 2,600 到 2,700 rpm，无负载时转速约为 2,800 rpm。

- 自动油门开关处于 1 位置。

启动后，引擎空转速度约为 1,900 rpm。

工具啮合后，动力设备上的压力开关会将引擎速度提高到最大。

工具脱离时，引擎速度会降至 1,900 rpm。

自动油门的控制系统敏感度可以调整为补偿不同的条件，例如连接加长软管时背压升高、在低温下运行、机油粘度差异等。

请参阅“调整”一节中的说明。

- 1 使用冷引擎：拉开阻气门控制。
- 2 将点火钥匙转至启动位置。
- 3 引擎启动后，立即松开点火钥匙，以便其返回运行位置。如果使用阻气门启动，请将其推入。
- 4 让引擎预热 1 到 2 分钟。将流量开关设置为所需设置。这样液压油就会由泵经软管流至工具。

在寒冷天气下，我们建议让液压工具向软管和工具泵油，直到机油达到至少 10 °C (50 °F)，然后再使用工具。这可以确保自动油门开关正常工作。

请参阅“调整”一节中的说明。

启动与停止

在电量不足的情况下启动引擎

如果电池电量不足以启动引擎，应对其进行充电或更换。

使用跳线进行紧急启动时，请按照以下步骤操作：



重要事项！本液压装置采用带负极接地的 12 伏系统。配套车辆必须具有带负极接地的 12 伏系统。请勿使用本机的电池启动其他车辆。

连接跳线

- 1 将红色线缆的两端连接到各电池的正极接线柱 (+)，请小心不要使线缆两端接触机架，导致短路。
- 2 将黑色线缆的一端连接到电量充足电池的负极接线柱 (-)。
- 3 将黑色线缆的另一端连接到有效的机架地线，远离燃油箱和电池。

按照相反顺序取下线缆。

- 1 将黑色线缆先从机架上取下，然后从电量充足的电池上取下。
- 2 最后，从两个电池上取下红色线缆。

停止

将点火钥匙转至停止位置，以停止液压装置。

概述

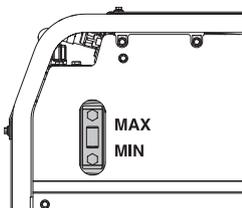


警告！用户只能进行本手册中所述的维修和保养工作。其他的作业必须由授权保养厂进行。

如果机器维修不当或由非专业人士进行保养和/或维修，机器的使用寿命会缩短，发生事故的风险会增加。欲知更多详情和进一步的资料，请与最近的保养厂联络。

日常维护

- 检查本机的安全设备是否损坏。请参阅“机器的安全设备”一节的说明。
- 务必在每天工作结束后清洁整个设备。使用耐磨的手持刷子或大油漆刷。
- 确保使连接器和针脚保持清洁。使用抹布或刷子清洁。
- 检查油位计窥镜中的液压油位是否在规定的下限以上。如果需要，请加注机油。



- 检查液压软管有无泄漏或折弯，以及接头有无泄漏。
- 检查机油冷却器中是否积聚了碎屑或灰尘。使用压缩空气或花园水管进行清洁。请勿使用高压清洗机直接清洗冷却器。

注意！请勿使用高压清洗机直接清洗机器。高压喷嘴会破坏密封，导致水和灰尘渗入机器，造成严重损坏。

引擎

启动引擎之前，请务必检查油位。始终使油位保持在加满线上。请勿将油加得过满。每天检查油位或在运行 8 小时后检查油位。

小心！更换机油和机油滤清器时，引擎会容纳约 1.4 l (1-1/2 qt/48 oz) 机油。

检查和更换机油时，液压装置必须放置在水平表面上。

第一次运行 5 至 8 小时后更换机油。之后，应在每运行 50 小时后更换机油。

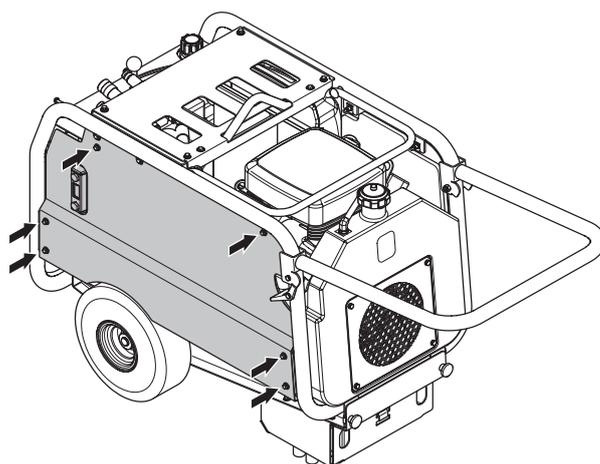
机油滤清器必须在每运行 100 小时后更换。

请参阅“引擎油和机油的建议”一节中的说明和 Briggs & Stratton 所提供说明手册中的说明。

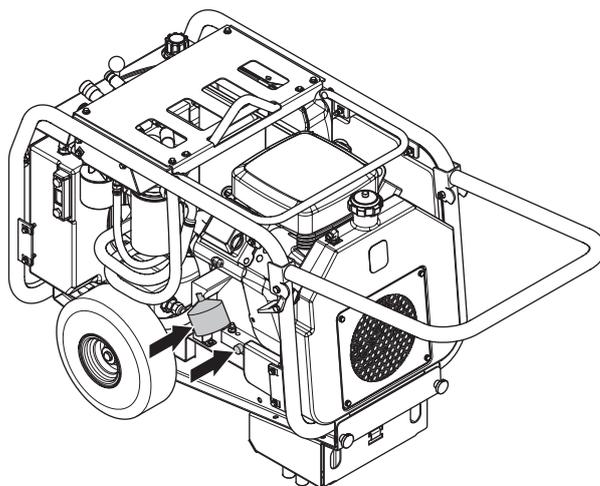
我们强烈建议仅使用来自 Briggs & Stratton 的原装备件。

更换引擎油

- 1 当引擎已关闭，但仍然较热时。
- 2 如下所述，松开 6 个螺丝。



- 3 取下侧面盖板，以便接触到油塞和机油滤清器。

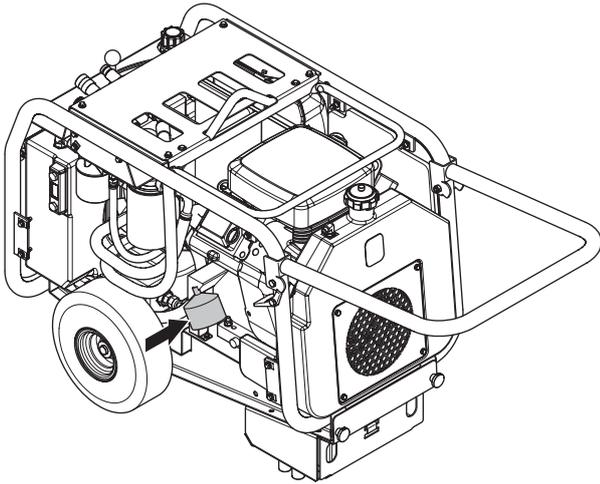


维护

- 4 将油排入合适的容器内。有关详细信息，请参阅 Briggs & Stratton 所提供的说明手册。
- 5 先加注 1 升（1 夸脱）的任一种推荐机油。
- 6 启动引擎并以空转速度运行约 30 秒钟。
- 7 关闭马达。再次检查油位，根据需要加注更多机油。通常为 0.3 到 0.5 升（12-15 oz）。

更换机油滤清器

若要检修引擎油滤清器，请按照第 1-4 节中“更换引擎油”标题下的说明操作。



- 1 取下引擎油滤清器。
- 2 安装新滤清器之前，必须在其密封垫上涂上一层新鲜清洁的机油。
- 3 用手拧上滤清器，直至密封垫接触到机油滤清器适配器。
- 4 再拧紧 1/2 到 3/4 圈。

引擎油压

- 如果引擎油压低于 0.1 到 0.2 kg/cm (1-4 psi)，油压开关就会关闭引擎。
- 如果引擎油位低于油尺上的标记，请加注引擎油，直到油位达到“加满”线。尝试启动引擎。
- 如果故障仍未解决，请联系授权的 Briggs & Stratton 维修厂。

空气滤清器

如果引擎看上去缺乏动力或运行不顺畅，可能是因为空气滤清器已堵塞。每次更换机油时，请检查并保养空气滤清器——每运行 50 小时后。

消音器

如果消音器被腐蚀或出现其他损坏，则必须进行更换，因为这可能造成火灾和/或导致人身伤害。

燃油滤清器

如果燃油滤清器出现堵塞，燃油无法流向化油器，则必须更换燃油滤清器。

我们建议在每运行 250 小时后或每季度更换一次燃油滤清器。

其它有关引擎的信息

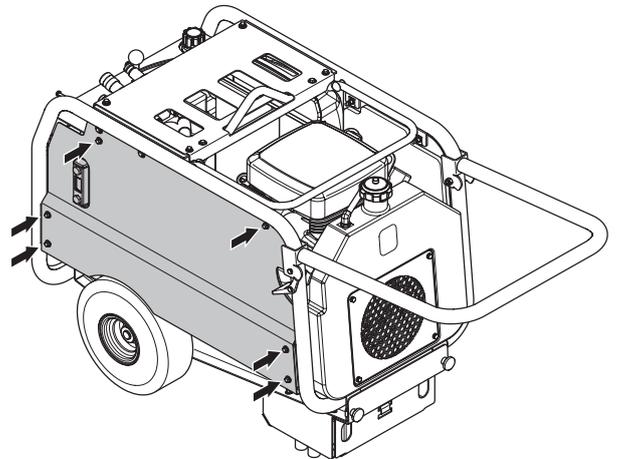
有关如何保养引擎的详细信息，请参阅 Briggs & Stratton 为产品随附的说明手册。同时，手册中还包含规格、维修部件、引擎保修、排放合规等方面的详细信息。

液压系统

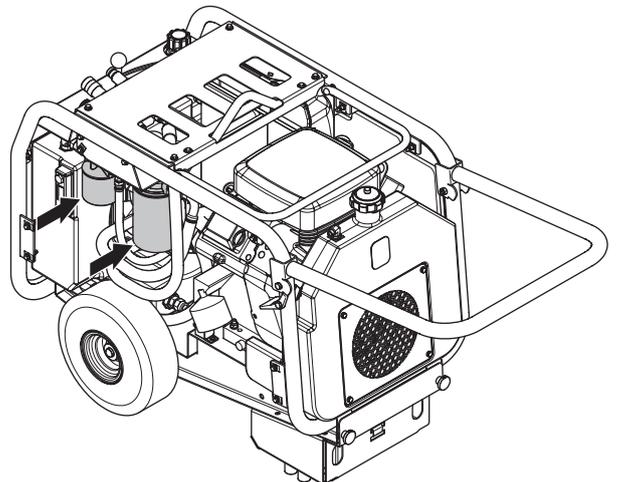
更换液压油和液压油滤清器

检修液压油滤清器。

- 1 如下所述，松开 6 个螺丝。



- 2 提起侧面盖板。



- 3 将软管连接到液压装置，然后将软管的末端连接在一起。
- 4 启动液压装置的引擎，并将流量开关设置到 40 l (10 gal) 位置。
- 5 使用此流量设置让引擎预热 5 分钟。
- 6 关闭引擎并将液压油排入合适的容器。最好取下软管上的快速接头，让软管中的机油也排出。
- 7 更换液压油滤清器。
- 8 为油箱加注液压油。

电池

断开电池的连接。

- 1 请务必先从电池断开黑色 (-) 地线（使用 13 mm 或 1/2 英寸扳手）。
- 2 然后，断开红色 (+) 电线。

给电池充电。

给电池充电唯一的安全方法就是将电池彻底从液压装置中取出。可以使用充电功率为 12 V 和 2 到 10 A 的标准充电器。将充电器连接到电池之前，请了解与充电器相关的所有说明。

若要在充电后重新连接电池，请参阅“连接电池”一节中的说明。

服务



警告！切记，只有经授权的维修人员才能进行各种类型的维修。这可确保减小操作人员的风险。

技术参数

PP518

尺寸

干重 (不含软管), kg/lb	127/280
重量 (含机油但不含汽油), kg/lb	135/298
重量 (含 1/2" x 7.5 m (25 ft) 软管, 干重), kg/lb	8,5/19
重量 (含 1/2" x 7.5 m (25 ft) 软管, 加注机油后), kg/lb	10/22
长度 (手柄折叠时), mm/英寸	860/34
长度 (手柄拉出时), mm/英寸	1300/51
宽度, mm/英寸	550/22
高度	740/29
高度 (软管/工具支架拉出时)	920/36

引擎

引擎	Briggs & Stratton, 双缸 Vanguard 18 hp 引擎
额定引擎输出功率, kW (请参阅注释 1)	10,4/14
引擎油容量, l/fl oz	1,4/48
燃油箱容量, 升/加仑	7,9/2,1

液压系统

液压系统 (工具)	开中心阀
液压系统 (动力设备)	闭合回路
泵类型	可变排量活塞泵
输出流量, 升/分钟/gpm	20、30、40/5、8、10
溢流阀设置, bar/psi	148/2150
额定液压压力, bar/psi	110/1595
主过滤器 (大), Micron	25
泵过滤器 (小), Micron	25
机油箱容量, 升/加仑	10/2.6
机油类型	ISO 46
机油冷却	气冷 (压缩空气)
	符合 HTMA 冷却要求

噪音释放 (请参阅注释 2)

声能级, 测量值 dB(A)	100
声能级, 保证值 L_{WA} dB(A)	101

声级 (请参阅注释 3)

操作人员耳边的等效声压级, dB(A)	92
---------------------	----

电气系统

电池类型	U1 尺寸, 12 伏, 冷启动值 230
保险丝	10 A, 类似于轿车保险丝, 通过启动器马达安装

注释 1: 标注的引擎功率额定值为引擎型号对应的典型生产引擎在指定转速下的平均净输出功率, 根据 SAE 标准 J1349/ISO1585 测量。大型生产引擎的值可能不同。最终机器中所安装引擎的实际功率输出将取决于操作速度、环境条件和其他值。

注释 2: 环境噪音释放以声能 (L_{WA}) 量测, 符合欧盟指令 2000/14/EC。保证声功率与测定声功率之间的差异在于保证声功率还包含测量结果中的离差, 以及符合 2000/14/EC 指令的相同型号不同机器之间的差异。

注释 3: 根据 EN ISO 11203:2009 说明 (R=1m), 等效声压级计算为在不同作业条件下不同声压级的时间加权能量总值。本机的等效声压级的上报数据中具有一个 1 dB (A) 的典型统计离差 (标准偏差)。

欧盟一致性声明

(仅适用于欧洲)

Husqvarna AB, SE-433 81 Huskvarna, Sweden, 电话: +46-36-146500, 谨此声明: **Husqvarna PP518** 动力单元从 2012 年的序列号及以后的序列号 (年份同随后的序列号一起清楚地标注在铭牌上), 符合以下欧盟指令, 我们对此负有唯一的责任:

- 2006 年 5 月 17 日 “关于机械” 的指令 2006/42/EC
- 2004 年 12 月 15 日 “关于电磁兼容性” 的指令 2004/108/EC。
- 2000 年 5 月 8 日 “关于环境噪音释放” 的指令 2000/14/EC。根据 Annex VI 评估一致性。关于噪音释放信息, 请参阅 “技术参数” 一节。

已经使用下列标准:

EN ISO 12100:2010、EN 55012:2007/CISPR 12:2007、EN ISO 4413:2010

认证机构: **0404, SMP Svensk Maskinprovning AB**, Fyrisborgsgatan 3, SE-754 50 Uppsala, 曾发表过根据 2000 年 5 月 8 日 “关于环境噪音释放” 的 2000/14/EC 欧盟指令附录 VI 进行评估的报告。

证书编号是: **01/000/005**

2015 年 3 月 26 日, 哥德堡



Helena Grubb

副总裁, 动力切割机和 Husqvarna AB 建筑设备领导

(Husqvarna AB 授权代表, 负责技术文档编制事务。)



www.husqvarnacp.com

JP - 取扱説明書原本, CN - 原始说明

1157629-94



2015/03/30